

2020年を見据えて住宅の換気を考えるシンポジウム

～いまさら聞けない換気のホント～

シックハウス法施行からすでに10年以上が経ち、近年では、すっかり換気やシックハウスについて解決しているといった認識が多くなっていないでしょうか？たしかに建材の改善は大きく進みましたが、化学物質だけでなくダンプネスに伴う空気汚染や健康被害の影響についても考える必要があります。あるカビ・ダニの調査によると、換気システムの実質の稼働状況が30%とかなり低いという結果もあります。そして、寒冷地では省エネを考え、実際の換気システムの運用が0.5回/hよりも低く抑えた状態で運用されている事も少なくありません。そこで今回、換気について日々みなさんが感じていることを一緒に考える機会として、様々な知見をお持ちの先生方をお招きし、換気的重要性や課題・問題点、そして新しい考え方や技術等を探るシンポジウムとして開催します。



福島先生



田島先生



林先生



澤地先生



南先生

日時：平成27年7月24日（金）13:00～17:00（12:30受付開始）

場所：すまい・るホール <http://www.anuht.or.jp/hp/osirase/smap.PDF>

東京都文京区後楽1-4-10 TEL:03-3812-1111

・JR総武線「水道橋駅」西口徒歩3分・営団地下鉄丸の内線「後楽園駅」徒歩7分・都営地下鉄三田線「水道橋駅」徒歩5分

参加費：¥3000（事前登録制）

【主催】（3団体共催）

住まいと環境東北フォーラム

<http://www1.odn.ne.jp/~htoenv/>

NPO法人パッシブシステム研究会

<http://pv-system.jp>

パッシブ技術研究会

<http://www.passive-gijutsu.com>

【後援】一般社団法人JBN、日本住宅新聞、新建ハウジング、北海道住宅新聞

（お問い合わせ先）

2020年を見据えて住宅の換気を考えるシンポジウム実行委員会

事務局長：酒井善光 090-7930-8569 shidayachi2727@gmail.com

【プログラム】

挨拶 吉野 博 先生 住まいと環境東北フォーラム 理事長、東北大学 総長特命教授

第一部 基調講演

1, 「住宅換気の課題 ～寒冷地の実態から～」

福島 明 先生：北海道科学大学 工学部 建築学科 教授

2, 「換気システムの風量とエネルギー」

田島 昌樹 先生：高知工科大学 システム工学群 准教授

3, 「シックハウス対策の換気とその後の課題」

林 基哉 先生：国立保健医療科学院 建築施設管理研究 統括研究官

第二部 パネルディスカッション

1, 「省エネルギー基準における換気システムの評価（現状と動向）」

澤地 孝男 先生：国土交通省 国土技術政策総合研究所 建築研究部長

2, パネルディスカッション

コーディネーター 南 雄三：住宅技術評論家

パネリスト(五十音順)

澤地孝男先生 田島昌樹先生 林基哉先生 福島明先生

2020年を見据えて住宅の換気を考えるシンポジウム申込み書

会社名	
ご住所	〒
役職	
お名前	
電話/FAX	
メールアドレス	

※極力メールで申込下さい。振込み確認後受付完了&受講証のご連絡を致します。

《お申込み先》

MAIL：shidayachi2727@gmail.com

FAX：03-3925-0061

振込先：三菱東京UFJ銀行 保谷支店 普通 0118080

名義 パッシブ技術研究会 代表 松永潤一郎

※振込み手数料はご負担いただけますようよろしくお願いいたします。